

# 学校再編計画素案の説明会

## 学校がなくなる地域で参加者多数

### 今のままなら上浦・川田中・川田西小が複式学級



上浦小学校

学校再編の計画素案が教育委員会から発表され、川島中学校をはじめ川島小、学島小は存続されることとなりましたが、鴨島町は鴨島東中学校が鴨島一中に再編され、森山小、牛島小、上浦小の三校が鴨島東中の場所に再編されます。山川町と美郷では川田東小と川田西小、美郷の種野小の三校が川田中小学校の場所に再編されることになっています。

● 計画素案には、学校再編を行う際に通学支援をするところがあるが、具体的にはどのようなか？ 部活には支障は出ないのか？

● 複式学級になれば学力の低下が懸念される。そうならないように再編をすすめてほしい。などの意見があった一方で、

学校名	第1期計画（おおむね10年）
川田小学校	川田中小学校の場所に再編
川田中小学校	
川田西小学校	
種野小学校	鴨島第一中学校の場所に再編
鴨島東中学校	
鴨島第一中学校	鴨島東中学校の場所に再編
上浦小学校	
牛島小学校	
森山小学校	

○ 学校再編をすすめるより、定住促進や企業誘致をすすめるべき。

○ 学校あつての地域、歴史ある学校をなくすことに反対。白紙撤回すべき。

説明会の参加人数は、山川地区が32人、美郷地区が6人、

など学校再編に否定的な意見もあつたようです。

川田中小は二年生7人、三年生9人の合計16人、川田西小は二年生8人、

鴨島東中学校校区が81人、川島地区が8人で、市内全体を対象にした説明会には41人で合

数に減少により、26年度より、複式学級になる見込みです。

川田中小は二年生7人、三年生9人の合計15人の複式学級になり、鴨島の上浦小は30年度に二年生11人、三年生5人の合計16人の複式学級になる見込みです。

# 所属全議員が質問に立つ

## 志誠会への加入について — 高木 純

昨年10月より「志誠会」に加入しました。

志誠会には様々な考えを持ち、政党の役員をしている方もいますが、地方政治では政党的な対立はほとんどないことや、私自身が政党に属さない「無所属」の立場であることから、昨春より熱心に加入を勧められておりました。

私は志誠会加入にあたって、議会で市民の声を代弁する市議会議員の役割をしっかり果たすことが重要と考え、「所属議員全員が一般質問に立つ」ことを要望したところ、快く了承していただいたので加入を決意したと思います。

三月議会で一般質問に立ったのは定数20人中11人です。市民の代表として議会に送り出されたにもかかわらず、半数近い議員が一般質問を行わない現状なのです。志誠会議員は5人全員(所属の議長を除く)が質問しています。

全議員が質問することを決めたことで、志誠会では度々勉強会を行い、市の問題点や他市の優れた点を学習し、さらに市民から寄せられた疑問や要望を議会で代弁するために相談し、調整や連携を行うなどして議会に臨むようになりました。このようなことは、吉野川市議会の会派では初めてのことだと言えます。

三月議会終了後、「志誠会」の会報を私が編集しまして、吉野川市全戸に配布いたします。会報には「志誠会」の理念と、議会で取り上げた一年間の質問項目が掲載されております。

「市民が主人公」という私の政治信条は「志誠会」に所属しても全く変わらないばかりか、所属議員との連携により、政策の実現にもつながっています。今後とも、ご意見ご相談をお寄せいただけますよう、よろしくお願いたします。